

留学先大学： グラーツ大学留学先での所属学部・研究科： 人文学部 芸術歴史専攻留学先での在籍身分： 交換留学生留学期間： 2011 年 11 月～ 2012 年 7 月神戸大学での所属学部・研究科： 国際文化学部学年（出発時）： 3年本報告書記入日： 2012 年 9 月 7 日**授業について**

留学中に履修した授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数 /週	留学先 での単 位数	履修し ている 学生数	予習、復習、テスト等についてアドバイスも含めて教えてください。
1	Venezianische Malerei des 18. Jahrhunderts, n. KG	Lein Edgar	90分	4	246	パワーポイントでの授業です。テストに関しては申し出ると留学生のための特別テストを実施してくださいました。
2	Deutsch Mittelstufe 3, Niveau B2/1.Phase	Seidl Eva	90分	3	20	ドイツ語の授業です。レポート提出などの主要な宿題が計4回出ました。テストも中間と期末の2つがあり、期末は筆記に加えて会話のテストもありました。
3	Deutsch Mittelstufe 2, Niveau B1/2.Phase, Intensivkurs	Waldhaus Christoph	180	6	20	冬休み中のドイツ語集中コースです。文法が中心でしたが会話実践も多かったです。小テストを多く取り入れる先生でした。
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

授業（カリキュラム等）のクラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

クラスの大きさは授業によってまちまちでした。現地の学生は講義室にパソコンを持ち込んでノートを取ったりしていました。

成績に関しては初回の授業で先生に申し出ると留学生ということを考慮してくださいます。

費用について

留学期間を通して必要だった費用を記入してください。（概算で結構ですので、円価で記入してください。）

・航空運賃： 23万円（往復）・住居費：（月額） 約79,000円（1期） ×（留学月数） 2期 ヶ月 = 158,000円・食費：（月額） 4万円 ×（留学月数） 10 ヶ月 = 40万円・保険料： 5万円・その他： 旅行、買い物費におよそ10万合計： 938,000円（留学期間全体の費用）

その他 自由に記入してください。（800字～）

10ヶ月。出発前は私はもっと様々なことを思い描いていました。帰国して振り返り、自分の考えが甘かったことに気づかされました。心配性で神経質だった私は何より生きることに必死でした。帰国してこの留学を振り返り、一言でまとめるなら「生きてるだけで終わったな」友達にも親にも何度も言いました。

10ヶ月。この期間にこなしていこうと立てた目標は案外半分を達成したところで時間切れになってしまいます。案外、自分の思うようにはできませんでした。これが正直な感想です。

しかし、そう思う反面、自分が予期していなかった面で思わぬ経験を手に入れたのも事実です。私はまさか、こんなに街の劇場に毎週、毎日のように足を運ぶことになるとは思っていませんでした。こんなにたくさんのカフェをめぐり、店員さんに顔を覚えられることになるとは思っていませんでした。

また、同居人たちとの思い出が私には大きく残っています。私が原因のわからない発疹に困っていたときも「一緒に病院に行ってみようか？」と声をかけてくれたり、治ったと報告すればみんな安心してくれたり、そして私が寮を出る日に、グラーツにある美しい時計台を背景に私たちの写真をコラージュした小さなポスターをプレゼントしてくれたりしました。このひとつひとつがかけがえの無い私の留學生活の記憶です。

そして、私はいつも誰かに支えられて生きているということを強く実感できたのもこの留學生活があったことだったと思います。日本にいたときは気に留めもしなかった周りの人の優しさ、あたたかさ。私はいつもこの中で生きていたのだということを感じられただけでもこの留學に意味はあったと思っています。

きっと最後まで、私はまじめな留學生ではなかったと思います。それでも今ではあの日々ひとつひとつが勉強だったのかもしれないと思えてきました。講義に出て、宿題をして、テストを受けるだけが留學の全てではありません。その国の土を踏み、その国の空気で生きることこそが何より大切なのだと思います。私が私の留學生活で得たものの全てはこれからの私を支えてくれることでしょうか、そう信じています。